古文書解読にチャレンジ！　その9　解答

【筆耕】

當	模	範	村	地	位	等	級	整	理	二	付	毎	地	御	検								
査	之	際	私	共	立	会	調	査	之	当	否	共	地	ノ									
事	由	等	詳	細	御	諮	問	之	上	公	儀	衆	論	ヲ									
尽	シ	地	位	等	級	確	定	セ	シ	上	ハ	後	日	二	至	リ							
毎	村	人	民	於	テ	決	テ	異	議	致	間	敷	候										
就	テ	ハ	組	合	各	村	二	テ	モ	右	模	範	村	ノ	振	合							
二	倣	ヒ	精	密	調	理	可	致	候	、	依	之	一	同	捺	印							
進	呈	仕	候	也																			
										第	三	大	区	壱	小	区							
																	模	範	久	米	村		
																	右	組	合				
														弐	拾	七	ケ	村					
																				三	役	人	連	印
明	治	九	年	十	二	月	廿	六	日														

○このくずし字に注目！

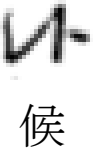
・特徴的なくずし字

衆

決テ

○文章の切れ目に注目！

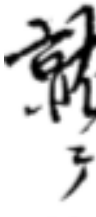
明治期の文章は、一文が長く、独特な語句や文章が難解で、意外と読みにくい文章です。どこで内容が終わっているのかを理解するためにも、読み始める前に文章に句読点を打つことがおすすめです。左にあげたのは、テキストにでてきた文の区切りによくでてくる語句です。読み方や形を覚えておきましょう。



候　です、ます

間敷候

二付　～なので、～のため



就テハ　なので、ついては